

第42回全国少年柔道大会秋田県予選会要項

1 日 時 令和4年3月13日(日) 午前10時開会(審判監督会議 午前9時30分)
受付 午前8時より
審判監督会議 午前9時30分

2 会 場 秋田県立武道館 柔道場
〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄 2-2 TEL 018-862-6651

3 主 催 秋田県柔道連盟

4 後 援 秋田県教育委員会

5 参加資格

- (1) スポーツ少年団又は道場単位とし、代表1チームの参加とする。
- (2) 参加する選手は、原則として令和4年4月からの、小学5年生・6年生の男・女。
但し、5年生の補充として4年生をもって充てることができる。
(注: 3年生以下の出場は認めない)
- (3) 出場するチーム及び選手は、全日本柔道連盟に登録をしていること。また、選手はその団体から登録していること。
- (4) チームの監督は、全日本柔道連盟に指導者登録をしていること。また公認指導者資格C指導員以上を保有していること。
- (5) 参加選手については、健康状態を把握し、保護者の同意を得ていること。
- (6) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

6 チーム編成

- (1) チームの編成は、スポーツ少年団・道場単位とする。(混合チームは認めない)
- (2) チームは、監督1名、選手5名、補欠2名とし、申込み後の変更は認めない。
- (3) 選手の編成は、大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生又は4年生とする。
但し、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。
- (4) 選手は、「学年順の配列」を優先とし、同学年内は「体重順」に配列すること。
- (5) 選手の変更は、登録した補欠からのみ行うことができる。また、補欠の補充はできない。

7 試合方法

- (1) 点取り試合によるトーナメント戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。
- (2) チームの得点と同じ場合は、「引分け」の中から抽選で1組を選んで代表戦を行う。

8 競技規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定による。
- (2) 試合時間は、準決勝まで2分とし、決勝のみ3分とする。
- (3) 優勢勝ちの判定基準は「一本」「技有」又は「指導2差」以上とし、得点差が無い場合は「引分け」とする。
- (4) 代表戦においては、ゴールデンスコアによる延長戦を適用せず、指導差1以内の場合は旗判定により勝敗を決する。
- (5) 逆背負い投げは禁止とし、掛けた場合は「反則負け」とする。

9 参加申込

所定の様式にて2月14日(月)まで、下記宛に郵送又はメールで申し込むこと。

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内

秋田県柔道連盟事務局 宛 TEL(018)874-9790

10 参加料 1チーム 3,300円 (当日徴収)

11 表彰 第1位・第2位を表彰する。

12 計量 8時45分より柔道場にて行う。

13 その他

- (1) 参加選手については、傷害保険に加入する。
- (2) 試合中における不慮の事故又は負傷について応急処置は施すが、その他の責任に関して秋田県柔道連盟は、一切負わないものとする。
- (3) 優勝チームを、全国少年柔道大会の県代表とする。
- (4) 各チーム1名以上の審判員を帯同すること(監督・コーチ兼任可)
- (5) 脳震盪対応について《ジュニア(20歳未満)以下に下記条項を追加する》
 - ① 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(なお、至急専門医(脳神経外科)の検査を受けること。)
 - ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④ 当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

14 新型コロナウイルス感染防止対策

- (1) 会場への入場者制限
 - ① 1チームにつき選手は補欠を入れて7名以内、指導者は監督・コーチ・帯同審判員を含め5名までとする。
 - ② 観覧の保護者は選手1名につき1名の入場を認める。
 - ③ 大会役員は審判員・救護・事務局など最低限の人員のみ出席する。
- (2) 選手、指導者、保護者、大会関係者は大会前2週間の健康観察を行い、記録表を主催者に提出する。また、当日会場において検温を実施し、いずれかに症状があった場合は入場できない。
- (3) マスク着用の厳守、手指消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- (4) 当日の受付は代表者1名が保護者を含むチーム全員分の健康記録表及び確認票を提出の上、IDカードを受け取ること、IDカードを付けていない方は入場できない。
- (5) 今後の感染拡大の状況によっては、大会を中止する可能性もあります。